



「滝河新聞」は滝川河川事務所が行っている取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

今回は、「河川功労者表彰ほか」です。

#### 【河川功労者表彰】

平成26年河川功労者表彰伝達式が平成26年6月12日(木)に札幌開発建設部で行われ、当事務所管内から石狩川下覧権(いしかりがわくだらんかい)が表彰状を受け取りました。

河川功労者表彰は、河川文化の発展、河川の整備事業の推進、水防活動、河川愛護、河川に関する研究等に功績があった個人・団体に対して公益社団法人日本河川協会が毎年行っているものです。

過去の河川清掃の様子



過去の川下りの様子



過去の子供川塾の様子



表彰状伝達の様子

#### 《受賞理由》

河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった。

#### 《功績の概要》

平成8年に設立以来、石狩川中流域住民の交流と連携を推進し、石狩川への親しみや愛情を育むため、「川下り」や「交流会」、「子供川塾」などのイベント等を通じて親水活動等の発展に尽力された。

## 【職場体験学習】

平成26年7月16日(水)に砂川遊水地で砂川市立砂川中学校の2学年11名が職場体験学習を行いました。

職場体験学習はキャリア教育の一環として、職場で働く人と直接関わったり、体験活動を通して勤労の尊さや自己の生き方を真剣に考える場として、実施することになったとのこと。

午前、遊水地管理棟で北海道開発局や滝川河川事務所の仕事を説明し、遊水地や遊水地の各施設を紹介しました。

午後からは、奈江豊平川に場所を移し、流量観測や水質調査などを体験しました。

午前の座学の様子。  
座学は1時間ほど行いました。



午後の現地研修の様子。晴れており風がなかった所以大家相当暑そうでした。



## 【管内調査飛行】

平成26年7月17日(木)に滝川河川事務所管内の自治体首長と合同で石狩川の現状と危険箇所を把握し、円滑な水防活動体制や避難態勢を確立するため、開発局が所有するヘリ「ほっかい」で調査飛行を行いました。

午前、齊藤浦臼町長、佐野北竜町長、寺崎妹背牛町長が搭乗し、滝里ダム→空知川→石狩川→雨竜川→石狩川を調査。



午後は、善岡砂川市長、前田滝川市長ら4人が搭乗し、石狩川→北村遊水地→千歳川→夕張川→夕張シューパロダム→桂沢ダム→石狩川雨竜川合流点を調査。



ご不明な点やご意見がありましたら、滝川河川事務所までご連絡ください。

札幌開発建設部滝川河川事務所 計画課 Tel.0125-76-2211